

研究公正における 中核的人材の 育成について考える



研究公正を効果的に推進するためには、研究倫理教育に加えて、研究不正を未然に防止するための事前相談に関する体制を構築することや、機関内部での研究公正に関する手順書等を整備することにおいて、中核を担うことができる人材を育成することが重要であると考えられます。

令和2年度研究公正推進事業の研究公正シンポジウム「研究公正において指導的役割を果たす人材～その役割、資質、育成～」において、国内外の研究機関における人材の例について、役割、育成方法、求められる資質・経歴等が紹介され、国内でのあり方について議論されました。本シンポジウムでは、研究公正を推進する中核的人材の役割、育成方法等にあらためて焦点を当て、現在の国内動向を踏まえて、今後のあり方について議論します。

令和4年 **3月9日** (水)

13:30～17:00 (開場13:00～)

WEBで同時配信

大手町三井ホール

東京都千代田区大手町1-2-1 Otemachi One 3F

【アクセス】「大手町」駅C4またはC5出口直結

対象

研究公正活動に関心のある方

定員 (要事前参加登録)

200名 (会場 50名、Web 150名)

定員に達し次第、受付を終了します。

○基調講演

「**研究公正における中核的人材とは、国内の動向は(仮題)**」

市川 家國 (一般財団法人 公正研究推進協会 専務理事 / 信州大学 特任教授)

○講演1

「**諸外国の研究公正における中核的人材と我が国への適用可能性(仮題)**」

松澤 孝明 (日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 部長)

○講演2

「**研究倫理教育事例からみた、研究公正の指導者のありかたについて(仮題)**」

中村 征樹 (大阪大学 教授)

○パネルディスカッション

テーマ1 **研究公正における中核的人材の役割とは**

テーマ2 **国内において、研究公正における中核的人材を育成、定着化するためには**

〈座長〉市川 家國 (再掲)

〈パネリスト〉松澤 孝明 (再掲) / 中村 征樹 (再掲)

加納 圭 (滋賀大学 教授) / 東島 仁 (千葉大学 准教授)

●お申し込みはこちらから

https://www.amed.go.jp/news/event/sympo_20220309.html

申し込みフォームのQRコードはこちら



お問い合わせ先

日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 研究公正・社会共創課 研究公正シンポジウム運営事務局

TEL:03-6870-2211 E-mail: kenkyuukousei-symp@amed.go.jp